オレンジ通信 vol.4

永山地域包括支援センター 旭川市永山3条 | 9丁目 ☎40-2323

認知症に関する通信です。不定期で皆様にお届けしていきたいと思います。

(2021年7月作成)

『認知症の人への接し方』について

実際にどう接したらいいのかなって思うけど、認知症の人と接するポイントは何かあるの?



特別なことではなく、基本的には自分がこんなこと言われたり、されたりした らイヤだな…と思うことはしないことと、下の3つのポイントがあるよ。

- 一驚かせない
 - 混乱させないよう I 人で声をかけて。相手の目線に合わせて、自然な笑顔で接する
- 2 急がせない 想いを表現することが難しい為、ゆっくり短い言葉でわかりやすく伝える

そんなに難しいことじゃなく、みんな出来ることなんだね。





認知症は記憶力や判断力が脳の病気のために低下するから、今までできていたことが出来なくなったりもする。けど、**今まで付き合いのあったその人がその人であることに変わりは無い**し、「誰かの為に何かしたい。楽しい、嬉しい、安心、寂しい、不安」等の気持ちや感情って忘れるわけではないんだ。

認知症の症状が出たから付き合いをしない…というのは悲しいことだね。





あと「本人にも自覚はない」って思われがちだけど、「何となくおかしいな…」 といった症状についての自覚や不安な気持ちはあるんだよ。

認知症って年齢関係なく誰もがなる可能性がある。もし、身近な人がなっても、 今までどおりの付き合いを続けることと、人として優しく接することも大事な ことだね。



【うらへ続く】⇒

ちょっと一息。脳トレ



昔の遊び道具。遊び方や懐かしい思い出を、思い出してみましょう。

















3つのポイント (驚かせない、急がせない、自尊心を傷つけない) 以外にも、

気に留めておくとよいポイントです。





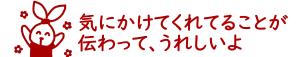


- 目線を合わせる
- 少し一緒に歩きながら声をかける
- ・ 見えているところからだと ・ 誰が話しかけてくれたか ・ わかるから良いよ
- 相手が困っていたらこんな良い 質問もあります。

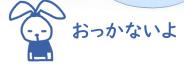
「何かお困りですか」

「何かお手伝いしますか」

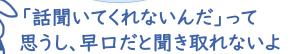
「どうかしましたか?」



- 厳しい顔や腕組
- 上から見下ろすような目線



- 話を否定する
- ○早口で喋る



○まずは挨拶から

「こんにちは」「いい天気ですね」

- ○ゆっくり、おだやかな口調で話す。
- ○声もまずは普通の大きさで
- ○やわらかい表情で

挨拶は大事だよね。 やわらかい表情だと安心するよ_。



- 返事に時間がかかることも。答えをゆっくり(3秒位)待ってみて
- 不自然な返答が返ってきても落ち着いて話を聞いてみて

急かされるのは苦手だから、 * 待ってもらえるのはありがたい。



- ○急に体に触る
- ○数人で取り囲む

びっくりするよ



うれしい接し方は 「さりげなく自然に」